

国際交流促進プログラム（2019） 大学院学生への留学支援プログラム

農学生命科学研究科に在学する大学院学生を対象にした、留学を支援するプログラムを下記のとおり実施します。

本プログラムに興味のある方は是非応募してください。

○実施要領

別紙の実施要領を熟読して申請してください。

○留学期間

原則として2019年7月1日以降に出発し、2020年2月末日までに帰国するものとします。

○申請方法

1. 自身の学籍及び履修状況を確認し、事前に指導教員の下承を得てください。
2. 下記の提出書類を本プログラム担当までメールにてお送りください。
申請締切 2019年5月10日（金）17時（厳守）
3. 上記締切後、審査を行い2019年6月上旬に採否をお知らせする予定です。

<提出書類（可能な限り、日本語で記入してください）>

【様式1～3】をクリックすると様式をダウンロードすることが出来ます。

【様式1】：申請書 →エクセルファイル（.xlsx）で提出してください

【様式2】：留学趣旨書 →PDF ファイル（.pdf）で提出してください

【様式3】：留学計画書 →PDF ファイル（.pdf）で提出してください

【その他】：指導教員所見（留学先が外務省危険レベル2以上の地域の場合のみ）

※ワードファイル（.docx）では提出できませんので、ご注意ください。

<注意事項>

- ・一般的な留学のための情報や危機管理等については、「東京大学海外留学・国際交流情報」ウェブサイトを参照してください。特に、海外渡航危機管理ガイドブックは必ず熟読してください。
- ・留学先のビザ（査証）については、申請前にビザ（査証）発行手続きの内容や発行までの期間等について事前に確認をしておいてください。

<お知らせ>

- ・「平成30（2018）年度博士課程進学促進プログラム報告会」の開催について
以下の日時に「平成30（2018）年度国際交流促進プログラム報告会」を開催いたします。2019年度国際交流促進プログラムについても説明を予定していますので、この機会に是非ご参加ください。
日 時：平成31（2019）年4月11日（木）17：00～20：00
場 所：弥生講堂一条ホール
※参加費、事前登録等は不要です。
- ・その他、国際交流促進プログラム全般について、ご不明な点がございましたら以下の担当までご連絡ください。

国際交流促進プログラム担当

農学系教務課学生支援チーム（学生生活担当）

内 線 22778, 22777, 25593

Email: gakusei@ofc.a.u-tokyo.ac.jp

2019 年度国際交流促進プログラム

留学支援プログラム実施要領

○プログラムの趣旨

より深く、かつ幅広い研究活動を目指して、留学することにより、より深く広い経験と知識を身につけることを目的とし、海外の大学、研究所・研究機関等への留学を支援します。

このプログラムにより、多様な専門分野の研究に若い時期に参画し、海外における最先端の研究手法や当該分野での人脈の取得、国際的な人的ネットワークの形成を得られることが期待され、また、併せて英語でのコミュニケーション能力の向上も期待されます。

なお、指導教員の研究プロジェクトの補完的な留学は上記の趣旨にそぐわないものとします。

○プログラム内容

本プログラムは留学を希望する者の渡航費及び滞在費について支給するものとし、原則としてそれ以外の経費（研究費等）については支給対象外とします。

※1 渡航費は日本国内から留学先までへの往復交通費とし、1 度を限りとします。

※2 滞在費は留学先によって以下の単価を月額として支給します。

（詳細は別表参照）

- ・指定都市 130,000 円 （ニューヨーク、パリ、ロンドン、シンガポールなど）
- ・甲地方 110,000 円 （北米、欧州、中近東）
- ・乙地方 100,000 円 （指定都市・甲地方・丙地方以外の地域）
- ・丙地方 90,000 円 （アジア、中南米、アフリカ）

※3 滞在費は特段の理由により必要と認めた場合には、月額の増減額を行うことがあります。

※4 米国の J 1 ビザに関連して滞在費をビザ取得に必要な額を限度として増額する可能性があります。（特に有効な留学と認められた場合に限る。）

○対象者

農学生命科学研究科に在籍する大学院学生（修士課程および博士課程）

○採用数

若干名（予算の範囲内で採択しますので変動します。）

○提出書類

申請書（様式1）

留学趣旨書（様式2）

留学計画書（様式3）

指導教員所見（留学先が外務省危険レベル2以上の地域の場合のみ）

○選考方法

提出書類にて以下の項目により総合的に判断して選考します。なお、過去に本プログラムの支援を受けた者、3か月未満の留学については、優先順位を下げることをとしています。

- ・本プログラムの趣旨に沿って有意な留学であるか
- ・留学計画に現実性があり、実行可能であるか

○注意事項等

- ・本プログラムでは、他のプログラム等との併給を認めます。（他のプログラム等が、本プログラムとの併給を認めるかは、各自で確認してください。）
ただし、併給の場合には、状況に応じて、減額を行う場合があります。
- ・日本学術振興会特別研究員に採用されている者については、滞在費を減額します。
- ・予算の状況から、支給額の減額調整を伴う条件付採用が行われる場合があります。
- ・採用後の留学内容の変更については、原則、認められません。
- ・年度途中で、在学期間が満了となる方については、在学期間までの支給となります。
- ・留学先（渡航国・地域、研究機関等）の状況から安全な留学が困難と認められる場合は、応募の却下および採用取り消しをする場合があります。
- ・留学先が本国への帰国となるような場合には、いかなる理由であっても応募を却下します。
- ・採用された場合、留学中の保険として、公益財団法人日本国際教育支援協会（JEES）の学研災付帯海外留学保険「付帯海学」に加入する必要があります（加入に要する経費は自己負担）。
- ・本プログラム採用者には、留学中や帰国後又は全体セミナー後などに、農学生命科学研究科の各種取組（報告会や説明会への参加、本プログラムの広報や学生へのアドバイス、パンフレットの作成及び所定の報告書の提出やアンケート調査等）について、参加・協力を義務付けていますので予めご了承ください。
- ・上記の農学生命科学研究科の各種取組への参加・協力や本プログラムにおける活動・報告等について、ご対応をいただけない場合、プログラムの打ち切りや、プログラムで支援した経費等を返金していただく場合がありますのでご注意ください。

別 表

留学支援プログラムの滞在費月額

2019年2月現在

地 区	地域名・都市名	地 区	地域名・都市名
1. 指定都市 奨学金額 <u>130,000 円</u>	アビジャン、アブダビ、クウェート、 サンフランシスコ、シンガポール、 ジッダ、ジュネーブ、ニューヨーク、 パリ、モスクワ、リヤド、ロサンゼルス、 ロンドン、ワシントン	3. 乙地方 奨学金額 <u>100,000 円</u>	指定都市・甲地方・丙地方以外の 地域 【主な都市】 ウェリントン、クアラルンプール、 サンクトペテルブルク、シドニー、ジャカルタ、 ソウル、ソフィア、タシケント、バンコク、 プラハ、ブダペスト、マニラ、メルボルン、 ヤンゴン
2. 甲地方 奨学金額 <u>110,000 円</u>	・ 北米 ・ 欧州 (アゼルバイジャン、アルバニア、アルメニア、 ウクライナ、ウズベキスタン、エストニア、 カザフスタン、キルギス、ジョージア、 クロアチア、コソボ、スロバキア、スロベニア、 セルビア、タジキスタン、チェコ、 トルクメニスタン、ハンガリー、ブルガリア、 ベラルーシ、ポーランド、 ボスニア・ヘルツェゴビナ、 マケドニア旧ユーゴスラビア共和国、 モルドバ、モンテネグロ、ラトビア、 リトアニア、ルーマニア、ロシアを除く) ・ 中近東 【主な都市】 アムステルダム、アンカレッジ、ウィーン、 ヴァンクーバー、エルサレム、コペンハーゲン、 シアトル、シカゴ、チューリッヒ、トロント、 ニューオーリンズ、ハンブルグ、フランクフルト、 ブラッセル、ホノルル、ボストン、マドリッド、 モントリオール、ローマ	4. 丙地方 奨学金額 <u>90,000 円</u>	・ アジア (インドシナ半島[シンガポール、タイ、 ミャンマー、マレーシアを含む]、 インドネシア、大韓民国、東ティモール、 フィリピン、ボルネオ、香港を除く) ・ 中南米 ・ アフリカ 【主な都市】 カイロ、ケープタウン、サンパウロ、 上海、台北、ナイロビ、ブエノスアイレス、 北京、メキシコシティ、リオデジャネイロ、 リマ

国際交流促進 プログラム



キャリアを拓く
国際交流の
チャンスを
掴もう！



募集開始！

大学院学生の
留学支援プログラム

応募締切日 **5/10** (金)
17時(厳守)



プログラムの詳細や様式等については、農学部HPに公開されている「国際交流促進プログラム募集開始(2019年度)」をご確認ください。

＜国際交流促進プログラム担当＞
農学系教務課学生支援チーム(学生生活担当)
内線: 22778, 22777, 25593
E-mail: gakusei@ofc.a.u-tokyo.ac.jp



留学や国際交流など先輩の体験に触れるチャンスです！

平成30年度

進路を決めるコツ

フィールドワーク

研究の新たな展開

などなど国際交流の
体験談、盛りだくさん！

国際交流促進
プログラム報告会開催！

4/11 17:00~20:00
平成31年
THU
東京大学弥生講堂一条ホール
(事前登録/参加費不要)



国際交流促進プログラム(2019) 大学院学生の留学支援プログラム

農学生命科学研究科に在学する大学院学生を対象にした、
留学を支援するプログラムを下記のとおり実施します。
本プログラムに興味のある方は是非応募してください。

応募締切日 **5/10** (金)
17時(厳守)

Let You Challenge!! ▶▶▶



様式ダウンロード先: https://www.a.u-tokyo.ac.jp/event/event_20190411-1.html

プログラム内容

本プログラムは留学を希望する者の渡航費及び滞在費について支給するものとし、原則としてそれ以外の経費(研究費等)については支給対象外とします。

※1 渡航費は日本国内から留学先までへの往復交通費とし、1回を限りとします。

※2 滞在費は留学先によって、概ね右記の単価を月額として支給します。

- ・指定都市 130,000円 (ニューヨーク、パリ、ロンドン、シンガポールなど)
- ・甲地方 110,000円 (北米、欧州、中近東など)
- ・乙地方 100,000円 (指定都市・甲地方・丙地方以外の地域)
- ・丙地方 90,000円 (アジア、中南米、アフリカなど)

対象者

農学生命科学研究科に在籍する大学院学生
(修士課程および博士課程)

留学期間

原則として2019年7月1日以降に出発し、2020年2月末日までに帰国するものとします。

採用数

若干名(予算の範囲内で採択しますので変動します。)

実施要領

農学部HPに公開されている「実施要領」を
熟読したうえで、申請してください。



注意事項

- ・本プログラムでは、他のプログラム等との併給を認めます。(他のプログラム等が、本プログラムとの併給を認めるかは、各自で確認してください。)
- ただし、併給の場合には、状況に応じて、減額を行う場合があります。
- ・過去に本プログラムの支援を受けた者、3か月未満の留学については、選考において優先順位を下げることであります。

国際交流促進
プログラム
担当

農学系教務課学生支援チーム(学生生活担当)
内線: 22778/22777/25593
E-mail: gakusei@ofc.a.u-tokyo.ac.jp

キャリアを拓くこのチャンスを掴もう!

